

2021年3月24日

## コロナ禍での中国の変化、これからの中国 ～3年間の駐在生活を終えて～

上海事務所長 山下 一輝

### 1. コロナ禍での中国の変化

3年間の駐在生活の中で中国の変化が最も大きかったのは、コロナ禍であらゆる面で「非接触」が当たり前になったことである。仕事面では、オフィスでの勤務から、リモートワークやWEB会議、時短勤務などのスタイルが一般的になった。生活面でも、フードデリバリーサービスの利用や、レストランでのQRコード読み取りによるアプリ上での注文などが浸透した。また、ネットを介した商品販売がより一層増加しており<sup>1</sup>、最近では消費者への訴求力が高いライブコマース<sup>2</sup>などのPR方法がよく見られるようになった。QRコードによる決済手段の利用者はすでに7億6500万人に達しており<sup>3</sup>、これから中国でモノを販売する場合は、ネットでの販売を前提に戦略を練る必要があるだろう。

### 2. これからの中国（上海事務所の取り組み、伸びる内陸、台頭する世代）

#### （1）上海事務所の取り組み

「非接触」の行動が一般化し、消費の主体がネット中心に移行しつつあるとはいえ、「接触」型の実体験による消費行動も依然として健在である。上海事務所では、コロナ禍においても、食品や酒などの物産を中心に、中国各地でPRイベントを開催し、メディアでも取り上げられてきた。これらのイベントを通じて、「信用」や「リアル」を大事にする中国人には、試食・試飲などの実体験ができ、提供元が見える商品に関心を持ってもらいやすい反面、それができないネットのみのPRでは魅力を伝えるのが難しいことを実感した。今後は、リアルな体験から、ネットショッピングへの誘導や口コミによる拡散といった流れを作ることが、中国でのビジネス展開のカギになると考える。

#### （2）伸びる内陸

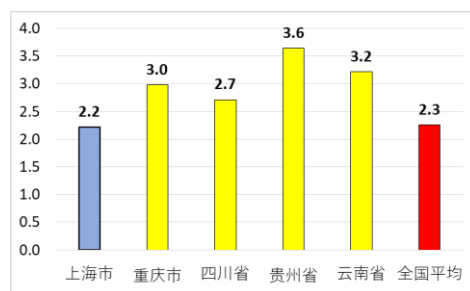
中国は広大なため、それぞれの地域別に見た方が実態は見えやすい。重慶市、四川省、雲南省、貴州省などの内陸地域の省市は、過去10年の経済成長

<sup>1</sup> 国家統計局「2020年中国経済年次報告」（2021年1月）によると、実態商品のネット売り上げは約9兆8000億元（≒156.8兆円、前年比14.8%増）で、小売り額全体に占める割合は24.9%（同4.2%増）。

<sup>2</sup> 動画配信を活用したインターネットの実演販売。

<sup>3</sup> 中国互連ネットワーク信息中心「Statistical Report on Internet Development in China 2020」

率が全国平均を上回る一方で（表1）、人件費や不動産賃料等は上海・北京市などの沿岸部と比べて安価である。人口規模や物流網のほか、AI 産業やビッグデータ産業等の新産業振興の面からも、今後も更なる成長が期待できる地域といえる（詳細は筆者レポート参照<sup>4)</sup>。各地方政府は、日本企業の進出を歓迎しており、各種インセンティブも検討すると述べているため、まずは自社製品の展開や提携ができる地域を実際に目で見ていただき、可能性を感じていただきたいと思います。



(表1) 地域別 GDP 成長率(2019 年/2010 比)  
(出典) 国家統計局資料を基に上海事務所作成

### (3) 今後台頭する世代

国際連合によると、2020 年の中国の人口 14 億 3932 万人のうち、約 3 割の 4 億 1398 万人が 20～39 歳未満で構成されている。今の 20～30 歳の「90 後<sup>5)</sup>」は、その上の「80 後」の次の消費主体となりつつあり、日本へのインバウンド観光客もこれらの世代が約半数を占めている。さらに、中国が米国の GDP を抜くと言われる 2030 年頃には、「00 後」が消費の主役に加わる予定である。

留学先の変化にも注目したい。中国人の米国留学者数は、2006 年には日本留学者数より少なかったが、2015 年には日本留学者数の 3 倍以上に増加している<sup>6)</sup>。米国を始め英語圏への留学者数は伸び続けており、上海の日本留学経験者からは「日系企業より欧米企業の方が仕事の裁量権が大きく、給与もいいので魅力的」といった声を聞く。留学先の変化は、「90 後」「00 後」世代の価値観の形成にも影響される他、日本企業にとって中国でのパートナー探しや従業員確保にも影響が出るだろう。

## 3. 最後に

中国では、1978 年の改革開放後、40 年以上激しい変化が続いており、私が駐在した 3 年間だけでも、政治・経済のほか、日中関係でも様々な変動があった。中国では、どの地域でどの時代を過ごしたかで価値観が大きく異なる。今の日本に好意的な層を固定客にする工夫に加え、新しく台頭してくる層にいかにして PR していくかが、今後の中国で事業展開する上でも大事な視点になるだろう。

※為替レート 1 元=16 円

<sup>4)</sup> <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/115130.pdf>

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/uploaded/attachment/125026.pdf>

<sup>5)</sup> 中国では生まれた年代に「後」をつけ、「70 後 (1970 年代生まれ)」、「80 後」、「90 後」などと呼ぶ。

<sup>6)</sup> 日本学術振興会北京研究連絡センター「就職と興味-中国の留学政策と留学生の志向-」(2018 年 4 月)  
米国留学者数：62,582 人 (2006 年)、328,547 人 (2015 年)  
日本留学者数：74,292 人 (2006 年)、94,111 人 (2015 年)